

### みずほCustomer Desk Report 2019/12/24号(As of 2019/12/23)

市場営業部 為替営業第二チーム

#### 【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.47
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	109.50	1.1080	121.30	1.3005	0.6906
SYD-NY High	109.54	1.1096	121.35	1.3029	0.6928
SYD-NY Low	109.34	1.1070	121.09	1.2905	0.6893
NY 5:00 PM	109.38	1.1089	121.34	1.2940	0.6922
NY DOW	28,551.53	96.44	日本2年債	-0.100	0.00bp
NASDAQ	8,945.65	20.69	日本10年債	0.004	1.35bp
S&P	3,224.01	2.79	米国2年債	1.6481	1.87bp
日経平均	23,821.11	4.48	米国5年債	1.7447	1.18bp
TOPIX	1,729.42	▲ 3.65	米国10年債	1.9268	0.88bp
シカゴ日経先物	23,825.00	▲ 5.00	独10年債	-0.2425	1.10bp
ロンドンFT	7,623.59	41.11	英10年債	0.7715	▲ 0.95bp
DAX	13,300.98	▲ 17.92	豪10年債	1.2870	▲ 2.20bp
ハンセン指数	27,906.41	35.06	USDJPY 1M Vol	3.96	0.01%
上海総合	2,962.75	▲ 42.19	USDJPY 3M Vol	5.00	▲ 0.08%
NY金	1,488.70	7.80	USDJPY 6M Vol	5.53	▲ 0.00%
WTI	60.52	0.08	USDJPY 1M 25RR	-0.90	Yen Call Over
CRB指数	184.47	▲ 0.57	EURJPY 3M Vol	5.32	0.00%
ドルインデックス	97.68	▲ 0.02	EURJPY 6M Vol	5.85	▲ 0.00%

東京	東京時間のドル円は109.50レベルでオープンするも、高く寄り付いた日経平均株価が軟化する中、上値重く推移。ただし東京時間は10銭程度の小さな幅幅に留まり、結局109.42レベルで海外市場へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.42レベルでオープン、クリスマス休暇を前に非常に閑散とする中、109.35-109.44のレンジ内で動きに乏しく推移。結局、109.43レベルでNYに渡った。ポンドは、1.3013レベルでオープン、目立ったヘッドラインは見られなかったものの、ポンド売りフローが入ると相場が薄かったことも手伝い、1.2928まで下落。結局、1.2935レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 永井)
ニューヨーク	海外市場のドル円はクリスマス休暇を控え、109.38-109.50のレンジで方向感の無い推移が続き、109.43レベルでNYオープン。朝方は米11月耐久財受注が予想を下回ったことからドル売り優勢となり109.34まで下落するが、米金利の上昇や米株の堅調推移にサポートされ、この水準で下げ止る。その後も、クリスマス休暇前で市場参加者が少ない中、109.40近辺で方向感に乏しく振幅し、結局、109.38レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは、英国のEU離脱を巡り、移行期間中に離脱条件の合意がまとまらないとの見方が強まり、下落するポンドに1.1072まで連れ安となり、1.1075レベルでNYオープン。朝方は、海外時間の流れを引き継ぎ1.1070まで下落するが、ポンドの下落が一服したことや、米経済指標の予想以上に弱い結果を受けて進んだドル売りにサポートされ、1.1096まで反発する。買い一巡後、1.1090で小動きとなり、1.1089レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でご提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上野・高村 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

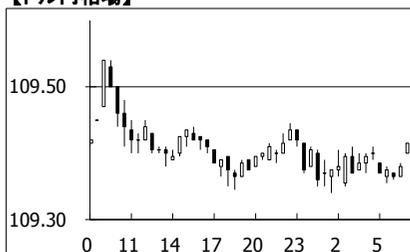
#### 【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月23日	22:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	11月 -2.0%	1.5%
	22:30	米 コア耐久財受注・速報	11月 0.0%	0.2%
12月24日	0:00	米 新築住宅販売件数	11月 719k	730k

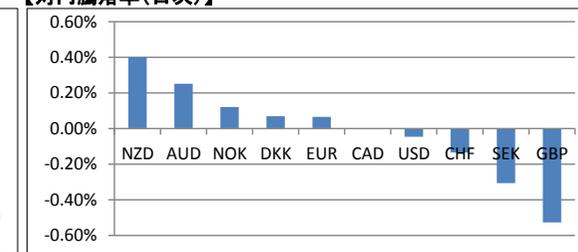
#### 【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月25日	0:00	米 リッチモンド連銀製造業景況指数	12月 1	-1

#### 【ドル円相場】



#### 【対円騰落率(日次)】



#### 【マーケット・インプレッション】 クリスマス・イヴ

今日はクリスマス・イヴ。巷ではクリスマスソングが至る所で流れている。そしてお客さまを訪問すると、エントランスには綺麗に飾られたクリスマスツリー、そしてイルミネーションを見ることが出来た。弊行本店に近くの丸の内仲通りも例外ではなく、先週末は鮮やかに修飾されたイルミネーションを目当てに多くの人々が賑わっていた(らしい)。サンタクロースの起源は一説には教父聖ニコラオスの逸話とされる。『貧しさのあまり、三人の娘を身売りしなければならなくなる家族の存在を知ったニコラオスは、真夜中にその家を訪れ窓から金貨を投げ入れた。このとき暖炉には靴下が下げられており、金貨はその靴下の中に入ったこと。この金貨のおかげで家族は娘の身売りを避けられた』とのこと。  
 経済の観点では、前述のような無償の愛はありえないといえるが、敢えてこのサンタクロースの逸話を現代に置き換えると、マイナス金利政策なのではないかと思いついた。マイナス金利での調達に至った場合、借り手は資金供給を受けた上でマイナス金利分の利息を享受することができる。通常、貸し手が損をする資金供給などありえないが、“資金調達コストの低減に伴う景気刺激”の名の下に、日本や欧州の中央銀行を中心にマイナス金利を採用・運営している状況。そんな中、先週クリスマスの起源を主張するフィンランドの隣国スウェーデンは5年ほど続いたマイナス金利の解除を行った。マイナス金利政策における悪影響の方がメリットよりも大きいと判断した。現在マイナス金利を導入している日本においても、貸し手である市中銀行、とりわけの運用先の乏しいとされる地方銀を中心に業績悪化が顕著となっている状況。  
 緩和政策という大風呂敷を畳みたいであろう日銀、そしてECBはスウェーデンの動向を注意深く見ていくことになるだろう。米中 通商協議やブレグジットを消化した後は、特に中央銀行の動向に注目が集まる展開になるのではと考えている。(ウエノ)

#### ■今週のドル/円 見直し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ペア	ペア	ブル	ブル	ペア	ブル	ペア	ブル	ペア	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷鋪
ブル	ブル	ペア	ペア	ブル	ペア	ブル	ブル	ブル	ペア
								ブル	ペア
								11	9